



ARIB STD-T77

PIAFSリアルタイムプロトコル

標 準 規 格

ARIB STANDARD

ARIB STD-T77 1.0版

平成13年 7月27日 策 定

社団法人 電 波 産 業 会
Association of Radio Industries and Businesses

本資料の複写及び配布の権利は、社団法人電波産業会
に帰属します。

目 次

1. 概要	1
2. 参照している標準	2
3. 定義及びフォーマット規定	3
3.1 定義	3
3.2 フォーマット規定	3
4. 略語	4
5. システム構成	5
5.1 参照点と適用例	5
5.2 端末のプロトコルスタック	6
5.3 プロトコルのレベル	7
6. プロトコルの起動方法	8
6.1 呼接続	8
6.2 データリンク確立	8
6.2.1 インバンドネゴシエーション	8
6.2.2 多重化プロトコルレベル整合	10
6.3 初期設定	11
6.3.1 相互同意による映像の交換	12
6.4 通信	12
6.4.1 多重化プロトコルレベル変更	12
6.4.2 不慮の切断	13
6.5 データリンクの解放	13
6.6 呼の解放	14
6.7 シーケンス図例	14
7. プロトコル仕様	19
7.1 インバンドネゴシエーション	19
7.1.1 インバンドネゴシエーションの位置づけ	19
7.1.2 インバンドネゴシエーション手順	20
7.1.3 インバンドネゴシエーションの競合	23
7.1.4 システム定数一覧	24
7.2 リアルタイムプロトコルレイヤ仕様	25
7.2.1 全般的事項	25

7.2.2 レベル 0 プロトコル	25
7.2.3 レベル 1 プロトコル	25
7.2.4 レベル 2 プロトコル	26
7.2.5 レベル 3 プロトコル	26
付録 1： ITU-T 勧告との相違	27
1.1 ITU-T 勧告との関係とリアルタイムプロトコルに特有な項目	27
付録 2： 実装上の留意事項	28
2.1 インバンドネゴシエーション完了の判定処理	28
2.1.1 インバンドネゴシエーション完了判定における課題	28
2.1.2 PIAFS リアルタイムプロトコル規定における インバンドネゴシエーションの完了判定	28
2.1.3 ネゴシエーション時間を短縮するオプション	30
2.1.4 起動側端末における考慮	31
2.2 端末のハンドオーバ時への配慮	32
2.3 MUX-PDU の同期探索と送信タイミング	33
2.3.1 PHS 網の 4 ビット構造の利用	33
2.3.2 ネゴシエーションフレームにオクテット同期した MUX-PDU 処理	33
2.3.3 受信側での同期探索処理	34
付属資料 1	35
付属資料 2	37
付属資料 3	43